

## にいがた新世代ヘルスケア情報基盤を活用した研究・事業

①研究課題名	にいがた新世代ヘルスケア情報基盤ダッシュボード構築事業 (データの可視化による健康課題等の把握)
②対象者	<p>・にいがた新世代ヘルスケア情報基盤（以下、ヘルスケア情報基盤）が保有する匿名化された国民健康保険被保険者約 37 万人及び後期高齢者医療保険被保険者約 40 万 7 千人 (R7. 7 時点)</p> <p>・なお、R7. 9 月時点で協定未締結の長岡市及び上越市については協定締結後、事業対象者とします。</p>
③概要	ヘルスケア情報基盤に蓄積されたデータを可視化（ダッシュボード構築）し、行政やその関係者が課題や成果を視覚的に把握することで施策検討に活かす環境を整備します。
④申請番号	25-003
⑤研究の目的・意義	<p>健康・医療・介護分野におけるデータ利活用を一層推進するとともに、EBPM※の視点に基づく施策検討の一助とすることを目的とします。</p> <p>※Evidence-Based Policy Making の略で、エビデンス（証拠、根拠）に基づく政策立案</p> <p>具体的には、ヘルスケア情報基盤に蓄積されたデータについて、行政やその関係者が課題や成果を視覚的に把握することが可能なビジュアル化されたグラフや表（ダッシュボード）を作成し、今後の施策検討に活用することを目的とします。</p>
⑥研究期間	倫理委員会承認後～継続的に可視化することを想定
⑦情報の利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	医療機関から退院した人の介護保険状況、各医療圏に住む患者の圏域外への流出・流入状況、市町村・保健所管区等における健康に関する指標（高血圧の割合、メタボ+予備軍の割合、飲酒、喫煙等の常習者の割合等）の状況等について、個人が特定されないように匿名化したうえで、データの可視化を行います。なお、事業により得られた成果は新潟県のホームページや、事業説明会等において公表します。
⑧利用または提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本属性（性別、年齢、要介護度等）、健診情報、入退院情報、入退所情報、レセプトデータ（介護含む）等</li> <li>・医療機関情報：名称、保険者番号等</li> <li>・明細情報：サービス種類等の介護サービス詳細情報等</li> <li>・疾患情報：傷病名、疾病分類等</li> <li>・診療情報：診療行為や点数等の診療詳細情報等</li> <li>・検査値情報：血圧やコレステロール値、飲酒、運動、喫煙等の特定健診項目等 など</li> </ul>
⑨利用の範囲	新潟県福祉保健部福祉保健総務課、ほか部内関係課
⑩お問い合わせ先	<p>福祉保健総務課</p> <p>Tel : 025-280-5175</p> <p>E-mail : ngt040210@pref.niigata.lg.jp</p>

### 【ダッシュボードのイメージ図】

例：年代ごとの診療回数

- ・性別・医療機関・診療行為ごとに選択し表示可能
- ・データを視覚的に把握することで、施策検討の一助となる

